

日本白星飛進



岩手日日新聞社

一関市南新町 60
郵便番号 021-8686

編集局 0191 (26) 4204

©岩手日日新聞社



コロンビアに2-1

電子号外



コロンビア戦の後半、ヘディングシュートを決める大迫（中央）＝19日、サランスク（AFP時事）

【サランスク時事】サッカーのワールドカップ（W杯）ロシア大会で、1次リーグH組の日本は19日、サランスクで前回ブラジル大会ベスト8のコロンビアとの初戦に臨み、2-1で勝った。後半28分に大迫（ブレイメン）が決勝点を挙げた。

日本が初戦を白星で飾るのは、16強入りした2010年南アフリカ大会以来2度目。W杯でアジア勢が南米勢に勝つのは初めてで、前回ブラジル大会の1次リーグで惨敗したコロンビアに雪辱した。

日本は6大会連続6度目の出場。過去5大会で、引き分け飛進だった02年日韓大会も含め、初戦で勝ち点を挙げた2大会はいずれも1次リーグを突破している。4月に就任した西野朗監督（63）は、日本人2人目のW杯での指揮となった。

日本は24日の第2戦でセネガルと、28日の最終戦でポーランドと対戦する。

ご購入のお申し込みは お近くの「岩手日日」販売店、または

◆フリーダイヤル……………(0120)260945

岩手日日ホームページ・電子新聞 <https://www.iwanichi.co.jp>